



迷いの森からの脱出

このイベントは実際にあなたが頭を使って謎を解いて脱出できないゲームです。

解説・あとがき

構造上、解説は大謎的なものから始まります。
それは見たくない、という方はここでお戻りください。
ヒント、答えが必要な場合は@SicksSphinksにDMでお願いします。

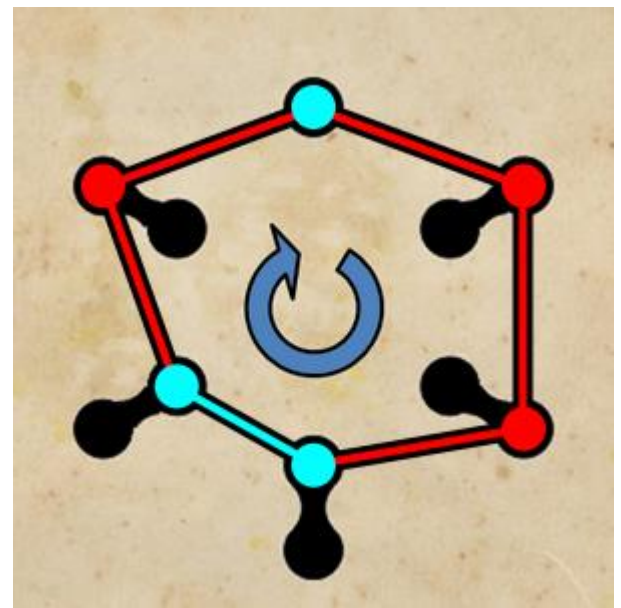
それでも大丈夫だ、という方は
次のページから始まる解説を御覧ください。

謎を解き明かし、呪文を唱え、
エピローグまで辿り着き、謎の地図が手に入ります。
しかし再びプロローグに戻ってしまいます。

猫のエルヴィンが言うように、
謎の解き方を間違えた問題は一つもありません。
しかし、脱出できないのです。
広告画像にもあったように、このイベントはなんと、
正しく解いても「脱出できないゲーム」なのです。

しかし、猫の話によると脱出出来る可能性もあるそうです。
唯一の手がかりは地図でした。

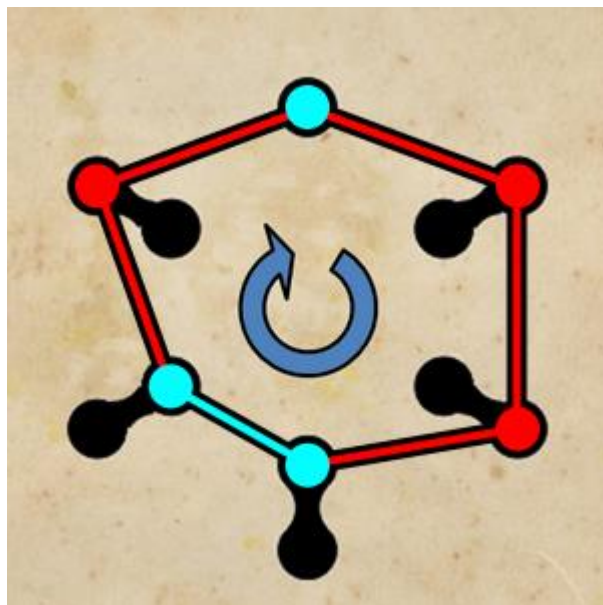
このような地図でした。
(これは人によって違うと思われる)
青や赤で塗られたルートが
貴方の通った道です。
点が6つ。そして小間も6つありました。
最後に猫の元に戻ってきたことも
この地図と一致します。



通っていない黒丸が幾つかありますね？
迷いの森にはまだ通っていない道があるのです。

今まで通ってきた道には全て別ルート、
つまり小間に別解があったのです。
(猫の台詞「64人」は通れるルートの数を示していました。
(2つの解) ^ (6問) = 64パターンということです)
(制限時間なしにした理由は、ここで運が絡むからでした。)

スタート兼ゴールの部分に
点が1つしかなく
それが青色であることから、
全てを青色にすれば良いのではないかと
推測することが出来ます。



別解や青色に関しては、
推測止まりで決め手に欠けるかもしれません。
この「不確かな推測を頼りに、ひとまず進んでみるしか無い」
という状況がまさに「迷いの森」だったのです。
一周目の時点では迷っていることにすら気付かないのです。

一周目はあまり謎解きっぽくない問題が多かったかもしれませんが、
二周目では「別解を探す」という謎解きが始まるのです！

第一章スケルトン

答: ルリイロ(2aへ)・コンイロ(2bへ)

ワ	イ	ル	ド	■	ド
■	ロ	■	ク	ス	リ
ハ	ハ	オ	ヤ	■	ン
コ	■	ク	リ	ツ	ク
ダ	ン	サ	■	イ	■
テ	■	マ	リ	ン	バ

ワ	イ	ル	ド	■	ド
■	ロ	■	ク	ス	リ
ハ	ハ	オ	ヤ	■	ン
コ	■	ク	リ	ツ	ク
ダ	ン	サ	■	イ	■
テ	■	マ	リ	ン	バ

解答用紙を回転させることで答えが変わりました。

この時点で「別解あるなあ」と勘付いた方もいらしたようです。

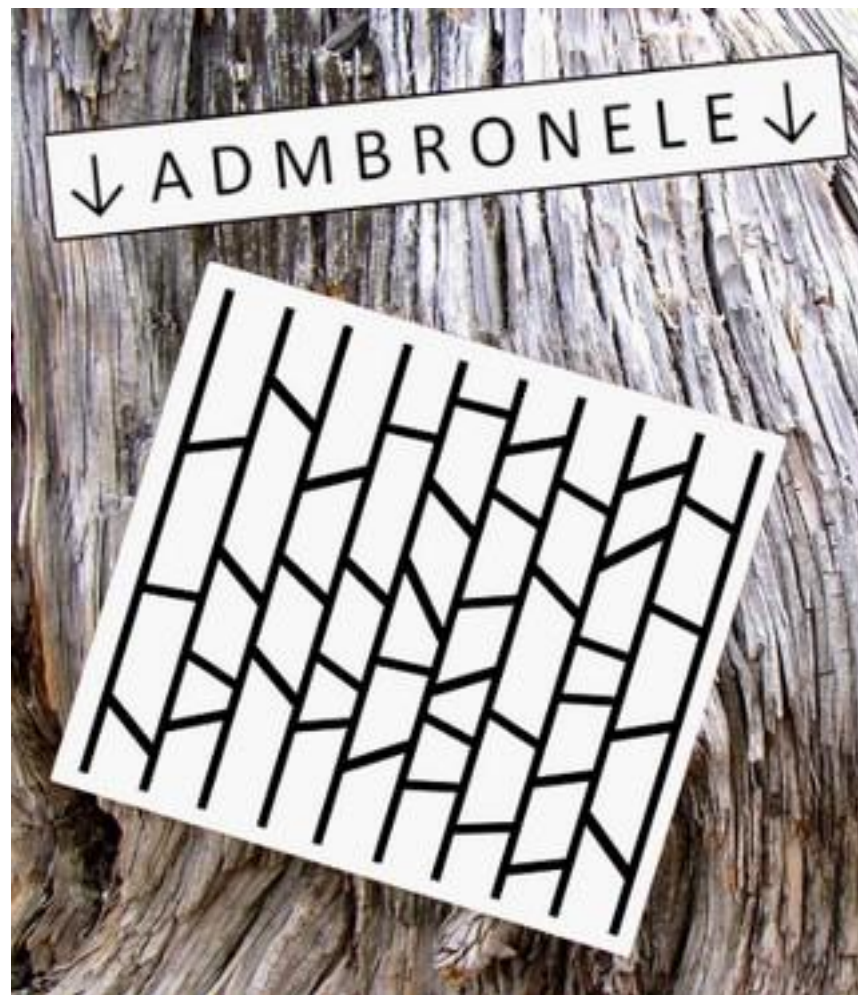
第二章a あみだくじ

答:メロンパン(3aへ)

レモンパン(3bへ)

あみだくじの上下を
ひっくり返すことで
答えが変わりました。

当初は「メロン」「レモン」の
予定だったのですが、
理論上不可能だということが
発覚したため、
パンになりました。



第二章b カレンダー

答:チリドッグ(3aへ)・ヒネリパン(3bへ)

2013年 7月

日	月	火	水	木	金	土
	ど	ん	ぐ	り	の	ひ
ち	よ	っ	と	ま	ん	ね
り	ど	う	せ	な	ら	ば
っ	く	づ	め	の	ど	ん
ぐ	り	を	!			

2013年 10月

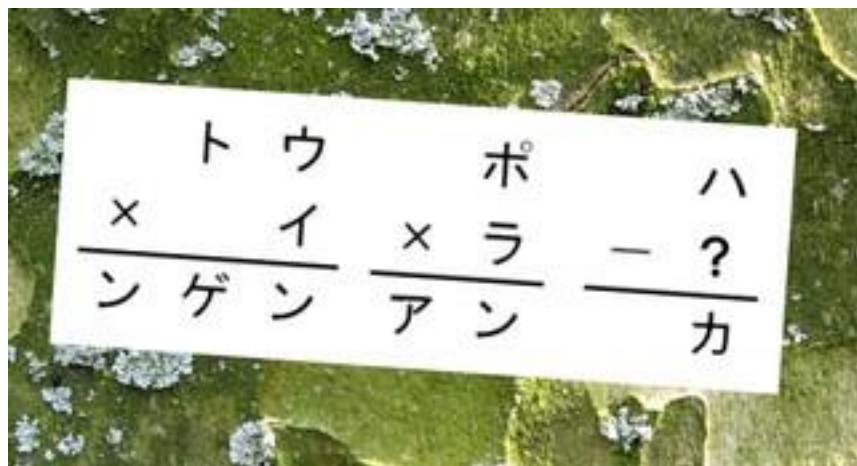
月	火	水	木	金	土	日
	ど	ん	ぐ	り	の	ひ
ち	よ	っ	と	ま	ん	ね
り	ど	う	せ	な	ら	ば
っ	く	づ	め	の	ど	ん
ぐ	り	を	!			

カレンダーが日曜始まりか月曜始まりかで答えが変わりました。
31日あって赤が5ヶ所なのはこの二つだけでした。

(文字が入っているので上下逆や回転は不可、
日本語なので日本の祝日に準拠します)

第三章a 覆面算もどき

答:モ(4aへ)・ハ(4bへ)



数式にすると「ハ－？ニカ」となるので答えはモ。
覆面算として解くと、カ=0となるので答えはハ。
実は覆面算として全ての文字は解けません。
コンピュータに解かせた場合、解が複数出てきます。

【ゲに0が入らない理由】

ゲ=0と仮定すると、シゲン=101×ンとなる。
しかし101は素数なので掛け算に分解できない。
つまり2桁×1桁で表せない。よって矛盾。)

第三章b 絵しりとり

答:ホ(4aへ)ニ(4bへ)



ひらがなでしりとりをすると

(むしめがね→ねこ→こおり→りったい→いぬ→ぬいぐるみ)

カタカナでしりとりをすると

(キャット→ドール→ルーペ→ベア→アイス→スリーディー)

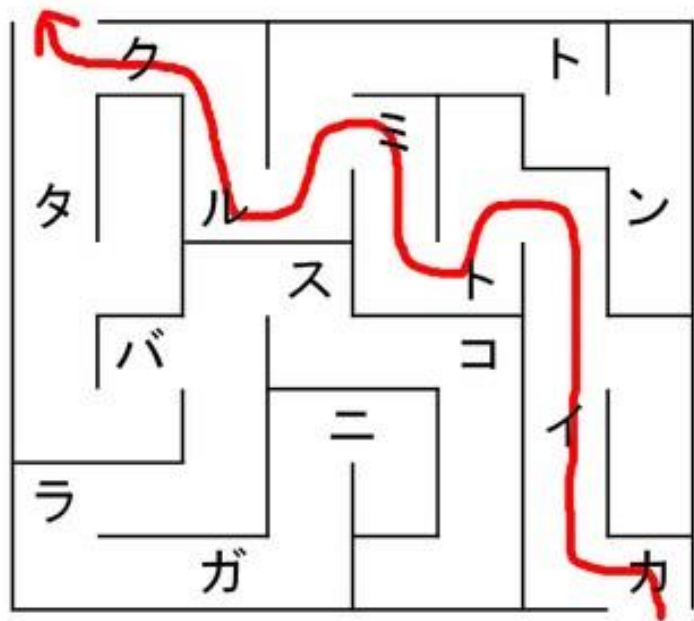
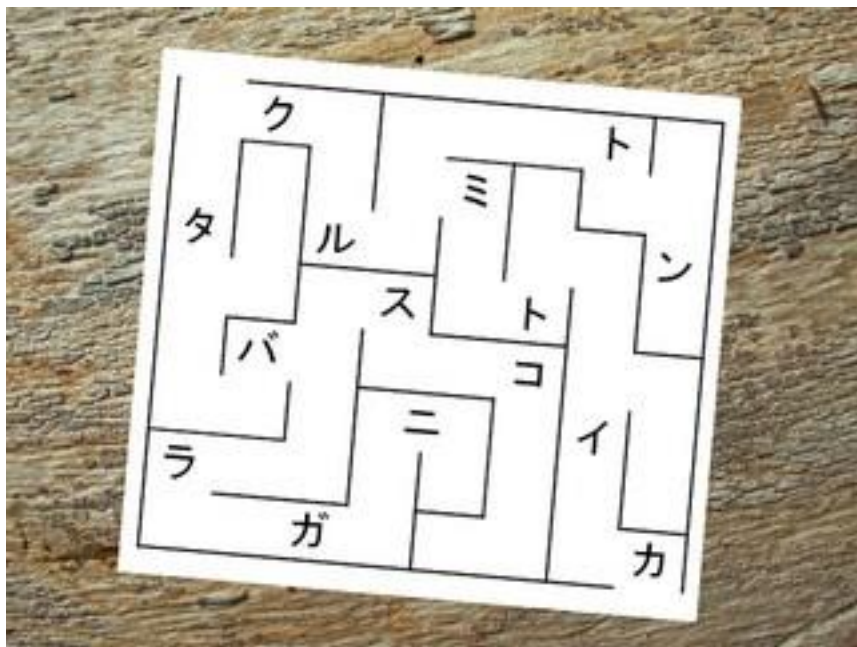
となる。

実はしりとりのルール例も「ひらがな統一」「カタカナ統一」。

難しいけど7通り確かめればいけるので一番ゴリ押ししやすい。

第四章a 迷路

答:クルミトイカ(5aへ)カイトミルク(5bへ)



スタートとゴールを入れ替えると答えが変わりました。
一番簡単だったのではないのでしょうか？

第四章b 数字から文字への変換

答: フランスパン(5aへ) チョコレート(5bへ)



食材棚見取り図

CD (借物)	グリコ	腕時計	皿 (破片)	皿 (安物)	皿 (高級)
CD (私物)	チョコ レート	ネクタイ	サッカー ボール	メガネ	毒
漫画 (借物)	パイナップ ル	リンゴ飴	レモン	牛乳	毒
漫画 (私物)	デンパン	安全 ピン	ボール ペン	フランス パン	クーポン
胡椒	砂糖	塩	酢	醤油	味噌

五十音で何番目か、で解くと「すのうえ(酢の上)」
アルファベットで何番目か、で解くと「MY CD」になりました。

ノーヒントで変換は難しいという意見がありました。
全くもってその通りだと思います。すみませんでした。

第五章a 日本語と英語

答: マカイ(6aへ) マオリ(6bへ)



日本語に揃えて、「or」を「か」とすると「マカイ」に
英語に揃えて、「ま」を「ma」、「い」を「i」にすると「maori」に。

マオリ族が一般的かどうか気がかりでした。
皆さん、知っていました？

第五章b 数式

答: インド(6aへ)オバケ(6bへ)



$5 - 3 + 2 - 3 = 1$ でインド、

$5 \div 3 - 2 \div 3 = 1$ でオバケになりました。

割り切れないのに割り算を使う(つまり分数で解く)ものでした。

第六章a クロスワード

答:ケン・ツキ

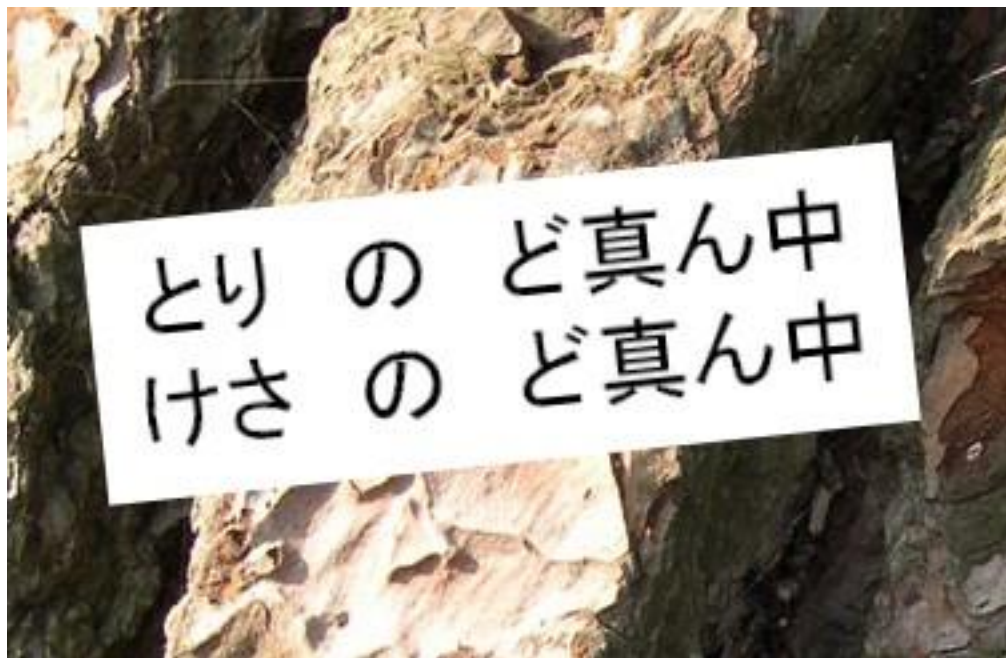
				ニ
	ス	キ		ン
		ユ		ニ
	ス	ウ	ガ	ク
ヒ		ケ		
コ	ウ	ツ	ウ	ヒ
ゾ		キ		ン
ウ	ソ			ニ
	ツ		チ	ユ
カ	ク	ギ	ヨ	ウ
	ス		ツ	
		ヒ	ト	ケ

				ニ
	ラ	ヴ		ツ
		ア		コ
	サ	ン	ス	ウ
サ		パ		
ワ	ラ	イ	ゴ	エ
ガ		ア		ー
ニ	ク			カ
	ツ		イ	ツ
ビ	シ	ヨ	ツ	プ
	タ		ス	
		ニ	ン	キ

二重解クロスワード。
作るのが大変
大変でした。
解が複数あるもの
だらけなので、
解くのも大変だったと
思います。

第六章b 文字のど真ん中

答:ホコ・チエ



五十音順で「と」と「り」のど真ん中が「ほ」、同様に「こ」。
いろは順で「と」と「り」のど真ん中が「ち」、同様に「え」。
五十音表を書いて「ど真ん中が文字じゃない！」となった人が
たくさんいる気がします。
この問題が一番別解を見つけるのが大変だと思っています。
脱出ルートは「ホコ」の方なので見つける必要はないのですが。

第七章

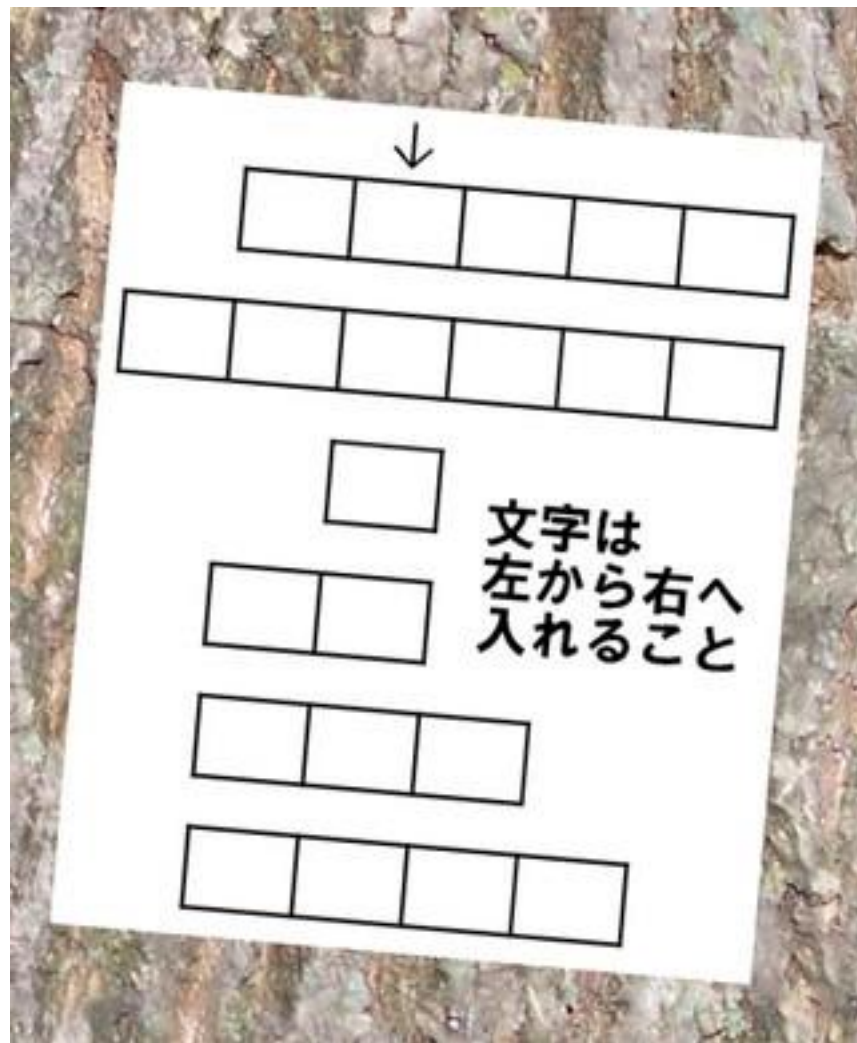
答:ネコニコバン

唯一、解き方に別解がない問題。
解き方は一つでしたが、
答えは64通りもありました。
注意書きによって、
反転・回転を封じています。

猫に小判

意味:立派なものを
価値のわからない人に与えても
意味の無いことだ

呪文は「意味のない言葉」。



エンディング・あとがき

なんだか腑に落ちない終わり方だったかもしれません。
結局、夢オチですしね。唐突に科学者ですし。すみません。

この謎解きは「量子謎解き」として作り始めました。
「量子」というのは「量子論」のアレです。
最近「量子人狼」や「量子将棋」があるそうで。
その量子論に関する有名な思考実験に、
「シュレーディンガーの猫」というものがあります。
これを提唱したのがエルヴィン・シュレーディンガーという科学者です。
同様の思考実験に「ウィグナーの友人」というものもあります。
「シュレ猫」が好きな人はぜひ調べてみてください。
非常に面白い思考実験だと思います。

プレイしていただき、誠にありがとうございました。

謎・web制作: 無策師・unsafe safe
ヤミネコ・ポスター制作: しとー
デバッグ協力: Sicks Sphinks